



や ま むらさきに う み あおく  
**山 紫 海 碧**

第12号  
東村立有銘幼・小学校  
令和3年6月24日(木)  
発行者:園長・校長 平良 智

## 「5月ウマチー」豊穰祈願!



本日、有銘公民館、慶佐次公民館のご協力を得て、稲の豊穰を願う「5月ウマチー」を、5・6年生が両区で行事体験させて頂きました。

現在5・6年生は、総合的な学習の時間に、稲作を通して郷土学習に取り組んでいます。その中で有銘小学校の校旗の中に稲が描かれていることから、調べ学習を進めている内に豊穰を願う伝統行事に「5月ウマチー」、豊穰を感謝する「6月ウマチー」というものがあることを知りました。そこで、地域でもこの伝統行事が今でも行われているのか、それを体験することは出来るのかということで、多くの地域の方々、両公民館に相談し、実際に体験させて頂くことになったのです。

有銘区においては、祈願をされるノロの方がいらっしゃらなくなって、もう40年以上も取り行われておらず、区長さんをお願いしての久々の祈願となりました。慶佐次区においては、毎年公民館が主催して今でも行われているらしく、その謂れを教えて頂きながら参加させて頂きました。

お供えするウチャヌクは、ゆんたくサロンの當山さん、田場さん、吉元さんにご協力を得て、手作りました。

稲づくりを通して、多くのことを学んでいる子供達です。両区の区長さん、地域の皆様、本当にありがとうございます。

7月には、いよいよ収穫祭です。コロナ禍ではありますが、状況をみながらぜひ、保護者のみなさん、地域の皆さんと一緒に収穫が出来たらと考えております。

どうぞ、よろしく願いいたします。